



☆ららだよりは、生駒市 HP でもご覧いただけます! [生駒 ららだより](#) で検索!

お知らせ 「社会を変える」社会起業家インタビュー スタート!!

環境、教育、雇用など、地域の多様な社会的課題の解決に向けて、動き出している人たちがいます。「住む人が愛着を持てるまちをつくりたい」「障がいがある人にも、働く場をつくりたい」……さまざまな活動を通じて、だれもが、いきいきと、暮らしやすいまちづくりをめざして、取り組んでいる、生駒に縁のある12名のみなさんをゲストに迎え、定期的に紹介しています。インタビューは、「持続可能な未来づくり」をテーマに執筆活動を行うフリーランスライターの松岡由希子さんです。生駒市ホームページで紹介していますので、社会起業家の活動を是非ご覧ください。

第1回(4月) 「自分らしい色で未来を描く女性と子どもを応援!」
ゲスト: COLOR(カラー) 鬼木利恵さん、辻本環さん

第2回(5月) 「商店街の“ゲリラ小僧”から離島を支える“縁の下の力持ち”へ」
ゲスト: 海士町集落支援員 辰巳雄基さん

生駒市 HP

社会的事業プロジェクト

地域の課題を解決×仕事
=ソーシャルビジネス

で検索!

募集 「いま、ここから。ママの一步応援講座」募集中!

生駒市×COLOR

今のままでは、もの足りない。社会とのつながりを、少しずつ持ちたい。
何から始めよう…? 自信が持てなくて、踏みとどまってしまう。
そんなあなたに向けて、前に進むためのメッセージを伝えます。
お子さん連れ歓迎です! お気軽にお越し下さい♪

オープンセミナー 10:00~11:30

日/場所: 6月25日(火) 南コミュニティセンターせせらぎ (定員: 各20名程度)
6月27日(木) コミュニティセンター ※同じ内容で2回実施します。

【Aコース】「もっと自分を知って、信じて、生かし切ろう!」

- 会場: コミュニティセンター (定員: 20名程度)
- 講師: 辻本環 (COLOR副代表、パーソナルコーチ)、安井亜希 (パーソナルコーチ)
- 日程: 7月11日、8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日
いずれも木曜日 10:00~12:00

コーチングで
あなたの可能性を発見!

【Bコース】「自分の“好き”を持ち寄って、 みんなで生駒市のご当地弁当を商品化しよう☆」

- 会場: 南コミュニティセンターせせらぎ (定員: 10名程度)
- 講師: 鬼木利恵 (COLOR代表、キャリアコンサルタント)
- 日程: 7月16日、8月20日、9月17日、10月15日、11月19日、12月17日
いずれも火曜日 7月~10月は10:00~12:00
11月~12月は10:00~13:00

商品開発体験で
地域の魅力を発見!

◎対象=市内に住むか市内へ通勤・通学している女性、または市内で公益活動をしている女性

◎内容=女性のキャリアを応援する「COLOR」による講座。

乳幼児を連れての参加も可能です。

オープンセミナー(2日間開催)のいずれかに参加し、AコースかBコースを受講してください。

◎費用=無料

◎申し込み・問い合わせ=市民活動推進センターららポート

「ボランティア活動に重心を置いた生活になるなんて思ってもみなかった」と振り返る山口さん。現在、障がい者の地域生活を支援する施設で活動する「ひびきの会」の代表を務めている。

昭和55年、30歳代後半で生駒市に転居して来た。当時は住宅地の開発が盛んで、転入する人がとても多い時期だった。子どもはまだ小学生で、医療機関で勤めながら子育てをし、毎日がとても忙しく、学校でPTAの役員をしたが、それ以外はあまり地域と関わるような活動はしていなかった。

50歳代の時、足首を粉碎骨折し、病院で3カ月間過ごした。手術をし、ベッドに寝た状態から起き上がって車椅子に乗せてもらい、松葉杖を使い少しずつ歩く訓練をし、やっと自分で動けるように回復した。自らの体が思うようにならないもどかしさと不自由さを知り、家族や友人、周囲の人たちの支えを強く感じた。それをきっかけに「**自分も何か人の役に立てるようなことがしたい**」と、平成8年、(社福)生駒市社会福祉協議会(以下、市社協)が主催するボランティア入門講座を受講した。

修了後に受講生で集まり「ささやかなことをしたい」という思いで「ひびきの会」を立上げ、どんな活動をするかを話し合っている折、「さをり織」の生地を製品に仕立てるボランティアが足りないという話を聞いた。製品は、社会福祉法人が運営する施設が販売をし、収入は作業を行う障がいがある人の生活支援に繋がる。メンバーには針仕事やミシン作業が得意な人が多かったこともあり、生地から小物、ポーチやカバンなどに縫製して製品に仕上げる活動を始めた。

「さをり織」はベースとなる縦糸と色とりどりの毛糸を横糸に作られる織物で、材料を見るだけでは、どんなものになるのか想像できないが、織りあがるとその色合いや風合いが個性的で、とても魅力的な生地生まれ変わる。

活動場所が福祉センターの中にあった作業所から、社会福祉法人が運営する施設へ移転した後も

支援は続けている。この間、家庭の事情や病気などで活動に参加できなくなった会のメンバーもいるが、月に1回でも活動を待っていてくれる人がいて、「ありがとう」の言葉をかけていただくことが嬉しくて活動を続けている。これからも「自分ができるときにできること」をモットーに、ささやかでも活動を続けていきたいと思う。

「ひびきの会」は立上げと同時に生駒市ボランティア連絡協議会(以下、市ボ連)に加入し、生駒市や市社協の事業に市ボ連の登録団体として協力をしてきた。山口さんは、平成12年に「ひびきの会」の代表となり、現在は市ボ連の副代表としても活動している。最近は地域での活動や、寿大学で学ぶなど、住んでいるこの生駒での繋がりが深くなっていると感じている。夫は一番の理解者、協力者であり、お互いがやっていることを認め合い、力になっている。

ボランティア活動は、それぞれにきっかけがある。**“自分が”始める活動、だからこそ、責任感を持ち、続けていく事はとても大切**だと思う。自分も年齢や健康面で、いつまで活動を続けられるか不安はある。でも、さまざまな活動を通じて、たくさんの人との出会いがあり、喜びがあった。活動を辞めてしまったらそれで終わってしまう、それまでの繋がりも薄くなってしまおう、そんな気がする。だから**自分が興味あることを常に探して、活動して、元気に過ごしていきたい、そして人との繋がりも大切にしていきたい**と思う。

「さをり織はどの部分も捨てる所がない。切れ端に至るまで全てを生かし使いきる事ができる。私も**“さをり”のように、活動を続けていきたい**」と笑顔で話された。



山口喜久子さん ららポートにて

インタビュー：藤川尚子(ららポート ボランティアコーディネーター)

マイサポいこま（支援制度）に関する相談 89件

「マイサポいこま（生駒市民が選択する市民活動団体支援制度）」の申請に必要な書類作成の相談を行いました。

団体の活動を事業計画書の形に整え、活動にそった予算書を作るサポートです。

相談数 33団体 のべ 89件

※ららポートでは、他の補助金や助成金の申請に向けた書類作成の相談も随時行っています。お気軽にお問合せください。

施設プログラムに関わるボランティア調整依頼 4件

高齢者や障がい者を地域住民で支え合い、助け合うやさしいまちづくりの推進をサポートしています。

高齢者施設での季節行事や、障がい者施設での利用者との交流サポートボランティアの調整をしています。高齢者や障がい者が、地域で自立した生活を送れるよう支援することに関心がある登録団体や、個人登録ボランティアへの活動紹介から実施までサポートしています。

見守り保育ボランティア調整依頼 35件

活動ボランティア のべ 100名
活動日数 のべ 26日

地域による子育て支援の一環として、小さな子どもをもつ保護者の社会参加の支援活動をサポートしています。

市内幼稚園 PTA や公益活動団体などが、講習会や講座などを実施する際、見守り保育ボランティアのマッチングやコーディネートをしています。

レクリエーションボランティア調整依頼 12件

活動ボランティア 2名と 10グループ
活動日数 のべ 12日

子どもや高齢者を対象としたレクリエーション活動を通じて、地域コミュニティづくりをサポートしています。

高齢者施設での季節行事や自治会サロンの開催時、趣味や特技をいかしてレクリエーションによるボランティア活動を行う公益活動団体や、個人登録ボランティアのマッチング、コーディネートをしています。

その他のボランティア調整依頼 14件

障がい者の外出支援やパソコン入力支援、市内公共施設でのプログラム支援などのボランティア調整依頼がありました。

「学生ボランティア」事業

活動人数 11人
のべ活動日数 18日
活動分野 国際交流・高齢者支援・障がい者支援・環境保全など

将来を担う若い世代の、地域コミュニティへの関心を高め、市民の様々な活動に参加するきっかけづくりをサポートしています。

NPO活動に関心のある学生を対象に、地域の様々な課題やニーズに対して多くのボランティアが関わり支え合っている現状を知り、活動への関心を高める機会として、体験参加を調整しています。

いこま寿大学学生委員会社会貢献部会との連携

会議に参加し、ボランティア活動に関する情報の提供と意見交換を行いました。

登録団体情報発信支援

参加事業

「環境フェスティバル」 6団体ブース・パネル展示
「福祉と健康のつどい」 9団体ブース・パネル展示

市が主催する事業開催時に事業目的に関連した分野の団体が展示を行い、市民に向けて活動を紹介しました。

登録団体との協働事業

ららポート交流事業「らら♪まつり」の実施
平成25年2月23日 生駒市コミュニティセンター
参加団体 53団体、参加人数 800名

登録団体が一堂に会し「広く市民へ公益活動をアピールし、団体間の相互理解をはかる」ことを目的として実施。登録団体有志からなる運営委員会を立ち上げ、企画・運営を協働で行いました。

生駒市民^(※)が、自分で支援したい市民活動団体の事業を選び、その団体事業に支援金が交付される「生駒市民が選択する市民活動団体支援制度(愛称:「マイサポいこま」)」。制度に登録した30団体のマイサポ団体紹介ポスターと支援制度のしくみについてを、下記の5か所で巡回展示します。お近くのギャラリーで、是非支援したい団体事業を見つけてください。その場で応援したい団体事業を選んでいただき、届出もできるので便利です。

【ギャラリー日程】

- ① **7月1日(月)～7月5日(金)・8月2日(金)～8月12日(月)** 生駒市役所
- ② **7月6日(土)～7月12日(金)** たけまるホール(旧 中央公民館)
- ③ **7月13日(土)～7月19日(金)** 南コミュニティセンターせせらぎ
- ④ **7月20日(土)～7月26日(金)** 北コミュニティセンター^{イスタ}はばたき
- ⑤ **7月27日(土)～8月1日(木)** 図書館

(※)平成25年6月1日現在、生駒市の住民基本台帳に記録されている18歳以上の人

ギャラリー以外でも

●支援対象となったマイサポ団体の事業は、広報いこま7月1日号と同時に配布される「マイサポ団体紹介冊子」でもご覧いただけます。

●生駒市ホームページでもマイサポ団体の事業紹介の動画や申請書等をご覧いただけます。

(動画は7月1日からの配信です)

「マイサポいこま」のページ：<http://www.city.ikoma.lg.jp/kashitsu/01400/11/01.html>

●市役所(4階市民活動推進課)、市民活動推進センターららポートでマイサポ団体の申請書等を閲覧いただけます。

届出 支援したい事業を見つけたら…

あなたが支援したいマイサポ団体を、届出用紙に書いて届け出よう!

(市HP「マイサポいこま」のページ、届出フォームよりインターネットでの届出もできます)

届出期間:7月1日(月)～8月12日(月) 必着

**届出先:市役所(4階市民活動推進課)、市民活動推進センターららポート
市内各市民サービスコーナー、たけまるホール** たけまるホールは
7月28日(日)まで

*詳細は「マイサポ団体紹介冊子」(広報いこま7月1日号同時配布)をご覧ください。

《編集後記》

5月の連休に、久しぶりに生駒山を歩いてきました。お天気が良かったので山の緑や、木々の合間からこぼれる陽の光がまぶしく、豊かな自然の風景に心が癒されました。

4月よりららポートに新しいスタッフが加わりました。お立ち寄りの際は是非お声かけくださいね。〈ふ〉

■生駒市市民活動推進センター ららポート

〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

TEL:0743-75-6000、FAX:0743-75-0151

e-mail :lalaport@city.ikoma.lg.jp

生駒市公式Twitter アカウント :@lkoma_lalakatsu

開館日時 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

※オストメイトトイレがあります※公共交通機関でお越し下さい



●ららポート登録団体 65団体 [構成人数 1,981人] (5月1日現在)